

第 63 年度（平成 28 年度）事業報告

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

大阪府中央区道修町 3 丁目 1 番 8 号

公益財団法人 篷 庵 社

第 63 年度（平成 28 年度）事業報告

（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

I. 事業の概要

本財団は、薬学等の進歩発展に資するため必要な研究を行うものに対し、研究の助成並びに研究費の援助を行い、もって薬学の発展に寄与することを目的として、主要事業およびこれに付帯する事業として以下の活動を実施した。

II. 事業の内容

1. 研究助成金の交付

平成 28 年度の研究助成金として、研究助成（全国対象 20 件 1,000 万円）、および特別研究助成（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県対象 3 件 750 万円）、計 23 件 1,750 万円を交付した。

1) 研究助成（50 万円/件・年）：

4 年目：5 件、 3 年目：5 件、 2 年目：5 件、 新規：5 件

計 20 件 計 1,000 万円

2) 特別研究助成

（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県対象、250 万円/件・年）：

2 年目：1 件、 新規：2 件

計 3 件 計 750 万円

総計 23 件 計 1,750 万円を交付した

各助成金の交付先は【別紙 1】の通り。

2. 研究助成企画および選考

(1) 平成 28 年 5 月 24 日 企画会議

平成 29 年度特別研究助成の募集テーマの選考および募集要項等の審議を行い、募集テーマを「中分子・低分子創薬を志向した革新的化学戦略」に決定した。また、募集方法については、募集要項を大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県下の大学等研究機関へ郵送および篷庵社ホームページへの掲載により公示すること、また、募集期間を平成 28 年 9 月 1 日から 10 月 31 日とすることを決定した。

(2) 平成 29 年 2 月 2 日 選考委員会（ヒルトン大阪（大阪市北区梅田 1 丁目 8 番 8 号）において開催）

平成 29 年度被助成者の選考等を行い、特別研究助成 2 名、研究助成 5 名を決定した。以上の結果について、平成 29 年 2 月 6 日に選考委員長から理事長へ答申した。

3. 研究成果報告【別紙 2】

第 35 回研究助成発表会を平成 28 年 7 月 29 日、塩野義製薬株式会社医薬研究センター（大阪府豊中市

二葉町3丁目1番1号)において開催した。

4. 助成の募集

平成29年度「特別研究助成」の公募を行った。

III. 財団運営の概況

1. 理事会の決議事項

(1) 書面開催：平成28年4月28日（理事会決議があったものとみなされた日）

議題1：定時評議員会招集の件

原案通り承認可決した。

議題2：第62年度（平成27年度）事業報告の件

第62年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）事業報告書について原案通り承認可決した。

議題3：第62年度（平成27年度）決算の件

第62年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）決算について原案通り承認可決した。

(2) 平成28年6月9日

議題1：第62年度（平成27年度）定期提出書類の件

原案通り承認可決した。

議題2：平成29年度特別研究助成募集テーマ決定の件

原案通り、平成29年度特別研究助成の募集テーマ「中分子・低分子創薬を志向した革新的化学戦略」とすること等、承認可決した。

議題3：規程改定等の件

原案通り承認可決した。

報告事項：理事長は平成28年度1度目の業務執行状況報告を行なった。

(3) 書面開催：平成28年11月24日（理事会決議があったものとみなされた日）

議題1：評議員会招集の件

原案通り承認可決した。

(4) 平成29年3月9日（ヒルトン大阪（大阪市北区梅田1丁目8番8号）において開催）

議題1：第64年度（平成29年度）事業計画の件

第64年度（平成29年度）事業計画として研究助成金の交付件数を24件とすること及び平成29年7月28日に第36回研究助成発表会を開催することを原案通り承認可決した。

議題2：第64年度（平成29年度）収支予算に関する件

第64年度（平成29年度）収支予算および資金調達及び設備投資の見込みについて原案通り承認可決した。

議題3：平成29年度研究助成金受領者決定の件

平成29年2月2日開催の選考委員会の決議通り、平成29年度新規助成者について特別研究助成2名、

研究助成 5 名を原案通り承認可決した。

議題 4：研究（選出支援型）助成候補者選出および選考方法の件
原案通り承認可決した。

報告事項：理事長は平成 28 年度 2 度目の業務執行状況報告を行なった。

2. 評議員会の決議事項

(1) 平成 28 年 6 月 9 日定時評議員会（ヒルトン大阪（大阪市北区梅田 1 丁目 8 番 8 号）において開催）

議題 1：議長選任の件

互選により選任した。

議題 2：議事録署名人選任の件

互選により 2 名を選任した。

議題 3：第 62 年度（平成 27 年度）事業報告の件

第 62 年度（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）事業報告書について、原案通り承認可決した。

議題 4：第 62 年度（平成 27 年度）決算の件

第 62 年度（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表並びに財産目録について原案通り承認可決した。

報告事項：規程改定等の件

(2) 平成 29 年 3 月 9 日（ヒルトン大阪（大阪市北区梅田 1 丁目 8 番 8 号）において開催）

議題 1：議長選任の件

互選により選任した。

議題 2：議事録署名人選任の件

互選により 2 名を選任した。

議題 3：第 64 年度（平成 29 年度）事業計画の件

第 64 年度（平成 29 年度）事業計画として研究助成金の交付件数を 24 件とすること及び平成 29 年 7 月 28 日に第 36 回研究助成発表会を開催することを原案通り承認可決した。

議題 4：第 64 年度（平成 29 年度）収支予算に関する件

第 64 年度（平成 29 年度）収支予算および資金調達及び設備投資の見込みについて原案通り承認可決した。

議題 5：研究（選出支援型）助成候補者選出および選考方法の件

原案通り承認可決した。

報告事項：平成 29 年度研究助成金受領者決定の件

3. 報告事項

(1) 平成 28 年 4 月 7 日

法務局への理事・評議員の変更登記を完了した。

(2) 平成 28 年 4 月 11 日

行政庁（内閣府）へ理事・評議員の変更届出を提出した。

(3) 平成 28 年 4 月 20 日

大阪府中央府税事務所長宛に平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの「法人府民税の減免申請書」を提出した。

(4) 平成 28 年 4 月 20 日

大阪市長宛に平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの「法人市民税減免申請書」を提出した。

(5) 平成 28 年 5 月 30 日

大阪府中央府税事務所長から平成28年5月27日付「法人府民税の減免通知書」を受領した。

(6) 平成 28 年 6 月 20 日

行政庁（内閣府）へ第 62 年度（平成 27 年度）事業報告書および監査報告書を提出した。

(7) 平成 28 年 6 月 27 日

大阪市長より平成 28 年 6 月 24 日付「法人市民税減免通知書」を受領した。

(8) 平成 29 年 3 月 21 日

行政庁（内閣府）へ平成 29 年度事業計画書および収支予算書等の定期提出書類を提出した。

以上

平成28年度研究助成金交付先一覧表

◆ (1件50万円×20件=計1,000万円)

助成	所属(申請時)	研究者	研究テーマ
4年目	熊本大学大学院生命科学研究部 薬物活性学分野	香月 博志	加齢・生活習慣要因による視床下部機能の変調に関わる分子機序の解明
4年目	東京大学 工学系研究科	柴山 創太郎	「大学の企業化」による医薬品研究開発に対する影響の分析
4年目	昭和薬科大学	岡本 巖	動的活性制御を指向した環境応答型新規 <i>N</i> -アルキル芳香族アミドの創製
4年目	名古屋工業大学大学院 工学研究科	柴田 哲男	不活性結合活性化を伴うトリフルオロメチル化反応の開発
4年目	北海道大学大学院 先端生命科学研究院	比能 洋	筋ジストロフィー、多発性硬化症などの神経疾患に関与する <i>O</i> -マンノース型糖鎖修飾の合成化学的機能解明
3年目	京都大学大学院薬学研究科	竹本 佳司	抗多剤耐性結核菌活性を有する caprazamycin 類の合成研究
3年目	山形大学地域教育文化学部 食環境デザインコース	鈴木 拓史	希少糖(レアシュガー)の消化管吸収機構と小腸機能回復に与える影響
3年目	金沢大学医薬保健研究域 (薬学系)	加藤 将夫	有機カオチン膜輸送体の臓器疾患と薬物治療に及ぼす役割
3年目	東京大学大学院医学系研究科	浦野 泰照	蛍光プローブの論理的精密設計に基づく、細胞生命現象・ <i>in vivo</i> 微小がんイメージングの実現
3年目	鳥取大学医学部 分子薬理学分野	富田 修平	肺高血圧症に伴う血管リモデリングに寄与する低酸素応答性エフェクター分子の解析
2年目	富山大学大学院医学薬学研究部 (薬学)	矢倉 隆之	グリーンケミストリーを指向した新規触媒の開発と応用
2年目	京都薬科大学 生薬学分野	中村 誠宏	メディシナルフラワーを素材とした生体機能性成分の探索
2年目	東京薬科大学 薬学部	矢内 光	強酸性炭素酸とその共役塩基に着目した新触媒の開発
2年目	首都大学東京 都市教養学部 理工学系生命科学コース	安藤 香奈絵	神経細胞内ミトコンドリアの局在制御とその破綻による神経変性のメカニズム
2年目	滋賀医科大学 薬理学	今村 武史	糖尿病病態因子による幹細胞障害の同定と治療法の試み
新規	金沢大学医薬保健研究域薬学系 薬理学研究室	金田 勝幸	ストレスによる薬物依存症再燃メカニズムの解明
新規	慶應義塾大学薬学部	大江 知之	肝障害を有する医薬品の代謝活性化機構の解明とそれを基盤にした低毒性医薬品の創製
新規	静岡県立大学食品栄養科学部	増田 修一	ブドウ球菌毒素が誘導するスーパー抗原活性に対する植物由来成分および生薬による制御機構の網羅的解析
新規	香川大学医学部薬理学	西山 成	生活習慣病に対する新しい診断治療法の開発
新規	埼玉大学大学院理工学研究科	松岡 浩司	超高感度蛍光共鳴エネルギー移動による定量的バイオセンシングを可能とする新しい糖鎖高分子の創出

◆ 特別研究助成 (1件250万円×3件=計750万円)

助成	所属(申請時)	研究者名	研究テーマ
2年目	独立行政法人医薬基盤研究所 バイオ創薬プロジェクト	角田 慎一	蛋白質工学的手法によるサイトカイン-レセプター相互作用の複雑性の理解とその制御による革新的創薬
新規 第1位	京都大学大学院医学研究科 循環器内科学	牧山 武	ラミンA/C遺伝子関連心筋症におけるヒトiPS細胞・ラットモデルを用いた病態解明・治療法開発
新規 第2位	神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野 こども急性疾患学部門	池田 真理子	福山型先天性筋ジストロフィーの中枢神経症状に対する細胞移植治療法の開発

以上

第 35 回 公益財団法人 蓬庵社 研究助成発表会

日 時：平成 28 年 7 月 29 日(金)13 時 00 分から 17 時 20 分

場 所：塩野義製薬株式会社 医薬研究センター オーディトリウム
(大阪府豊中市二葉町 3 丁目 1 番 1 号)

TEL : 06-6331-5105【事務局直通】/06-6331-8081【代表】

13:00-13:05	ご挨拶	公益財団法人蓬庵社 理事長 武田 禮二	
		<u>演 題 (講演 25 分、討論 15 分)</u>	<u>座 長</u>
13:05-13:45	1. 立体化学的に不安定なキラルカルバニオンの合成化学への展開 佐々木 道子 先生 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院 基礎生命科学部門薬学分野)		大和田 智彦 先生
13:45-14:25	2. 光制御可能な NO・活性酸素ドナー化合物の開発 中川 秀彦 先生 (名古屋市立大学大学院薬学研究科 薬化学分野)		廣部 雅昭 先生
14:25-15:05	3. 糖尿病性神経障害の治癒をめざす TNF- α の分子標的療法 小島 秀人 先生 (滋賀医科大学 生化学・分子生物学講座)		岩尾 洋 先生
15:05-15:20		休 憩	
15:20-16:00	4. 酸化コレステロール secosterol の生物活性機構解析 三好 規之 先生 (静岡県立大学 食品栄養科学部)		伊勢村 護 先生
16:00-16:40	5. 新たな薬効評価系の確立に向けて 泉 康雄 先生 (大阪市立大学大学院医学研究科 分子病態薬理学)		宮崎 瑞夫 先生 代理 岡村 富夫 先生
16:40-17:20	6. 《特別研究助成》 メチル化 DNA 可視化マウスを用いた病態評価法の確立 山縣 一夫 先生 (近畿大学生物理工学部 遺伝子工学科)		塩野義製薬(株) 六嶋 正知 氏
			以上

前記のとおりご報告いたします。

平成 29 年 6 月

公益財団法人 篷 庵 社

理事長 武 田 禮 二

附属明細書

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 29 年 6 月

公益財団法人篷庵社